

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②広報関連セミナーなど本会セミナー(事業)のご案内 ※なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。—□不要

新任広報担当者のための企業広報実務コース

～経営環境変化の激しい時代こそ、広報力が活きる～

プログラム内容

当セミナーは今日的な広報業務を広範に紹介、理解するところからスタートし、担当者としてどのように業務を行っていけばいいかを年間のプロセスに合わせて紹介します。

さらに成果を出すポイントと、キャリア形成の方法を解説します。

様々な法人、企業、団体に対応できる内容となっています。

1. 広報の基礎

1. 広報とは？
2. 広報の機能と役割
3. 広報の業務：
 - ①メディアリレーション
 - ②インターネット（Web）の影響
 - ③企業の社会的責任と広報
 - ④財務（IR）広報
 - ⑤不祥事、危機対応
 - ⑥インターネット（Web）の影響

2. 広報実務実習

1. ニュースリリースを作る
 - ①ニュースバリュー（価値）の見極め
 - ②ポイントの整理
 - ③ブラッシュアップ（取り上げられるポイント）
 - ④ボイラープレート（会社概要）
2. ファクトブックを作る：会社や組織の価値を知る

3. 広報実務運用のプロセス

1. 広報計画：誰のために何をするのか。

優先度と取捨選択

- ①経営サポート、事業サポート、社員サポート
- ②会社や組織のコミュニケーション価値を知る

2. メディア対応の実際

4. 成果を出すためのポイント

1. 社内の組織と役割を知る（リレーション形成）
2. リサーチ：社外と社内の情報収集
3. 評価指標：活動評価、社内影響力評価、社会評価
4. 活動報告の方法

5. 広報パーソンとしてのスキルアップ

1. スポークスパーソン
2. プレゼンテーション能力
3. 文章表現力
4. プロジェクトマネジメント能力
5. リレーションづくり、関連団体

左記プログラムは都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

講師プロフィール

クロスメディア・コミュニケーションズ(株) 代表取締役 **雨宮 和弘**(あめみや かずひろ)氏

日本テキサス・インスツルメンツ、インテルジャパンなど外資系企業において企業広報およびインターネット企画運営を担当。1998年独立、クロスメディア・コミュニケーションズを設立し、インターネットを活用した今日的な企業広報・コミュニケーションのアドバイス、人材・組織の育成、ホームページ活用のコンサルティングを行う。

日本広報学会理事、IABC（International Association of Business Communicators）日本支部代表。

※出張研修も承っております。表面のお申込先までお問い合わせ下さい。